

作成 2002 年 10 月 1 日
改訂 2010 年 4 月 1 日
発行番号 11

製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 アリエッティ水和剤

会社名 バイエルクロップサイエンス株式会社
住所 東京都千代田区丸の内 1-6-5
担当部門 生産技術グループ
電話番号 (03) 6266-7419
FAX番号 (03) 5219-9735
整理番号 AG-57

2. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : アルミニウム=トリス(エチル=ホスホナート)
(一般名: ホセチル)

含有量 : 80.0 % (他 20 % は界面活性剤、鉍物質微粉等)

化学式 : $C_6H_{18}AlO_9P_3$

官報公示整理番号 : -

CAS No. : 39148-24-8

3. 危険有害性の要約

有害性情報 : 眼に対して軽度の刺激性がある。かぶれ易い体質の人は、取扱いに注意する。

環境影響情報 : 通常の使用方法では影響は無い

物理的及び化学的危険性 : 粉塵爆発の危険性がある

分類の名称 : 分類基準に該当しない

4. 応急措置

吸入した場合 : 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させる。多量の水、温水またはうがい薬を用いてうがいをさせ医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに水で洗い流した後、石鹼でよく洗う。洗浄後、皮膚に異常がある場合は医師の手当を受ける。衣服類は汚染物を洗い落として着用する。

目に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼した後、痛みがあれば眼科医の手当を受ける。

飲み込んだ場合 : 意識のある場合は吐き出させ直ちに医師の手当を受ける。吐き出すことが困難な場合は無理に吐き出させようとはならない。

5. 火災時の措置

消火剤 : 水、粉末消火剤、炭酸ガス、泡、砂など

消火方法 : 可燃性で有毒ガス(シアン化水素、ヨウ化水素)を発生する。粉塵爆発の危険性があるので、霧状散水により水和してから大量放水する。消火作業の際には呼吸装置を着用して、一般には散水、消火剤で消火作業を行なう。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 処理作業の際には保護具を着用し、直接触れないように注意して作業する。

環境に対する注意事項 : 漏出した物質が河川、湖沼、海域及び養殖池、植栽地、畑作地に飛散、流入しないよう注意する。

除去方法 : 床面などにこぼれた場合は直ちに掃きとり密閉容器に収納する。

二次災害の防止策 : 飛散した場所の周辺にはロープを張るなどして、人の立ち入りを禁止する。
風下では作業しない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : ラベルを良く読むこと
吸い込んだり目や皮膚に触れないよう長袖の作業衣、保護メガネ、不浸透性手袋、農薬用マスクを着用してできるだけ風上から作業を行なう。
作業後は手足、顔等を石鹼でよく洗い、うがいをすると共に衣服を交換する。

保管 : 密封し直射日光を避け、食品と区別して冷涼・乾燥したところに保管し、カギをかける。盗難・紛失の際は警察に届け出る。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 設定されていない

設備対策 : 局所排気装置の設置、設備の密閉化、または全体換気を適正に行うことが望ましい。

保護具 呼吸用保護具 : 農薬用マスク

眼の保護 : 保護メガネ

保護手袋 : 不浸透性手袋

保護衣 : 定められた作業衣、安全靴を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

形状 : 粉末

色 : 類白色

pH : 3.5

見掛比重 : 0.31g/mL

10. 安定性及び反応性 (原体データ)

安定性 : 光に対して安定。紫外線に対し僅かに分解する。
熱に対して200℃で分解し発火性のガスを出す。

反応性 : 強酸及び塩基により加水分解され不活性の水酸化誘導体になる。
粉塵爆発の危険性がある。

11. 有害性情報

急性毒性 : 経口 ラット(♂) LD₅₀ 9,450mg/kg、(♀) LD₅₀ 7,250mg/kg
経皮 ラット(♂♀) LD₅₀ >5,000mg/kg

局所効果 : 皮膚刺激性 ウサギ 刺激性なし
眼 刺激性 ウサギ 軽度の刺激性あり

感作性 : モルモット 感作性疑陽性

12. 環境影響情報

生態毒性

水産動植物に対する影響 : コイ LC₅₀ 13.8mg/L (96時間)
オシジノ EC₅₀ 44mg/L (48時間)
藻類 E₀C₅₀ 5.0mg/L (0-72時間)

13. 廃棄上の注意

農薬の空容器、空袋等の処理は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等関連法律を遵守し、適切に行う。

14. 輸送上の注意

国連分類 : 該当しない

国連番号 : 該当しない

輸送の特定の安全対策及び条件

: 包装、容器が破損しないように水濡れや乱暴な取扱いを避ける。

15. 適用法令

農薬取締法 : 第15548号 (バイエルクロップサイエンス株式会社)

化学物質管理促進法 (PRTR) : 指定化学物質 ; 該当物質なし

労働安全衛生法 : 通知対象物質 ; 該当物質なし

16. その他の情報

-
1. 本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、記載内容は新しい知見により改訂されることがあります。
 2. 記載の注意事項は通常の実施を前提とした参考情報です。取扱いの際は用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。
 3. 本資料は情報提供の目的のために作成されたものであり、その記載内容を保証するものではありません。

中毒の緊急問い合わせ先 : 財団法人 日本中毒情報センター

中毒110番	一般市民向け相談電話 (無料)	医療機関専用有料電話 (一件につき2,000円)
大阪 (365日、24時間対応)	072-727-2499	072-726-9923
つくば (365日、9時~21時対応)	029-852-9999	029-851-9999

ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。
